



## 2学期、さっそく元気に

夏休み中に大きな怪我や病気もなく、さらには新しい仲間も加わって、沖洲小学校の2学期が始まりました。

### 【2学期始業式】

沖洲小学校の2学期は、7月の徳島市・名東郡水泳検定会の表彰から幕を開けました。誇らしげに立つ5・6年生の人たちが、みんなからの賞賛の拍手を浴びると、照れた表情になるのが微笑ましかったです。また、夏休みに熱心に練習した金管バンドの演奏をバックに校歌を斉唱しました。次は運動会にと、目標が途切れることはありませんが、頼もしく頑張っています。



### 【2学期第1回TV朝会】

ボランティア委員会・図書委員会・保健委員会から、さっそく新しい活動や、注意喚起の話がありました。



### 【あいさつリレー】

全学年全クラスが、1週間交替で、あいさつに立ちます。まずは、6年生からお手本を示してくれています。運動場をはさんだ正門まで、元気な声が届いています。



まずは、様々な場面で、上学年が意欲的な動きを見せています。暑さも落ち着くであろう「〇〇の秋」。たくさんの「〇〇」を期待してしまいます。

また、保護者の方にも、かわらずお世話になっております。

### 【愛校作業】

コロナ禍もあったため、久しぶりの愛校作業となりました。平日にもかかわらず、多くの保護者の方が汗だくになって校舎内外の清掃をしてくださいました。

窓の外側や高い箇所、天井の扇風機、吹き抜けの高い場所等、普段から気にはなっている清掃が難しいところが次々と綺麗になっていきました。保護者のお帰りを待っていた児童まで、一人二人と手伝い始め、ありがたいことでした。

また、運動場の側溝には数年分の赤土が流れ込んでいました。地域の方からお借りした機械で側溝のブロックを持ち上げつつ、保護者の方々・教員のコンビネーションも素晴らしく、手際よく土を掻き出しました。今後悪天候で、土が流れ込んでも安心です。



(文責 米田直紀)